2005 年 3 月 1 日

各位

メディシノバ・インク
ﾌﾟﾚｼﾞﾃﾞﾝﾄ､ﾁｰﾌ･ｴｸﾞｾﾞｸﾃｨﾌﾞ･ｵﾌｨｻｰ
清泉　貴志
（コード番号：4875　大証ヘラクレス）
問合わせ先　　財務担当ﾊﾞｲｽ･ﾌﾟﾚｼﾞﾃﾞﾝﾄ
鈴木　譲二
電話番号　　03-5532-7406
E-mail　　info@medicinova.com

新規抗不安薬のフェーズ２臨床試験開始のお知らせ

2005 年 2 月 28 日　米国　サンディエゴ発 - メディシノバ・インク（米国カリフォルニア州　サンディエゴ、プレジデント・CEO: 清泉貴志）は 2004 年に三菱ウェルファーマ株式会社よりライセンス導入した新規抗不安薬 MN-305 のフェーズ２臨床試験への患者登録を開始いたしましたのでお知らせいたします。MN-305 はセロトニンタイプ 1A 受容体作動薬といわれ、前臨床試験ならびに早期臨床試験の結果に基づき優れた忍容性と即効性を兼ね備えることが期待されています。

三菱ウェルファーマ株式会社と締結している MN-305 のライセンス契約において、当社は日本、中国、台湾、韓国、ならびに他の東南アジア諸国を除く全世界における独占的な開発・販売権のライセンスを取得しています。当社は全般性不安障害を対象に MN-305 の臨床試験を開始することを決定いたしました。国立精神医学研究所(National Institute of Mental Health)によれば米国で 400 万人以上が全般性不安障害に罹患しております。

当社は全米 15 ヶ所の治験施設で 400 人の患者の試験登録を計画しております。本年度中には当社開発ポートフォリオの他化合物においても喘息、多発性硬化症、間質性膀胱炎、ならびに切迫性早産を適応とするフェーズ２臨床試験を開始する予定です。

メディシノバ・インクは様々な疾患領域の新規医薬品の導入・開発・販売に特化する製薬企業です。弊社詳細につきましては http://www.medicinova.com.をご覧下さい。メディシノバ・インクの所在地はアメリカ合州国カリフォルニア州サンディエゴ市ラ・ホイヤ・ヴィレッジ・ドライブ 4350、スイート 950 （電話 1-858-373-1500)です。

このプレスリリースには米国証券取引委員会の規定する「将来の見通しに関する記述」が含まれてい

る可能性があります。このプレスリリースにおいて、将来発生することを当社が期待、信頼、あるいは予想している活動、出来事、および進展にかかる記述は、過去の事実を除きすべて「将来の見通しに関する記述」に該当する可能性があります。これらの記述は当社の立てたある前提に基づくものであり、これら前提は経営陣の経験や過去の傾向、現況、期待される将来の進展、およびその時の状況下において適切と判断する他の要因に対する経営陣の認識に基づくものであります。このような記述は多くの前提、リスク、不確定要素の影響を受けますが、これらの多くは当社のコントロールが及ばないものであり、実際の当社の業績は「将来の見通しに関する記述」に表現されるあるいは示唆されるものと大きく異なることがあります。これらリスクには米国証券取引委員会提出のメディシノバ・インクにかかる文書に詳述されているリスクファクターが含まれています。

＊　本書は英文プレスリリースの日本語抄訳であり、本書の別添として当該英文プレスリリースを添付しておりますので、合わせてご参照いただきますようお願い申し上げます。当該英文プレスリリースは米国において Form8-K として米国証券取引委員会に提出され開示されております。